

もっと
はんのう
市議会

令和6(2024)年8月1日号 No.172



Point

P2 令和6年度飯能市一般会計補正予算 (第1号) など可決!

P6 15人の議員が一般質問

6月議会は、6月7日から6月25日までの19日間開かれ、市長提出議案18件、請願1件、その他2件について審議等を行い、全て**議決**しました。

6月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第52号】令和6年度飯能市一般会計補正予算(第1号)

• 市民課窓口の混雑緩和システム導入

問 システムの概要は？

答 お手持ちのスマートフォンを使って待ち人数や番号の呼び出し状況をリアルタイムで確認することができるよう番号発券機にシステムを追加するもの。



- 住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給事業
- 住民税非課税世帯に対する給付金支給事業
- 低所得者の子育て世帯に対する加算給付金支給事業

問 事業の内容は？

答 物価高の影響を受けた生活者に対し、国の支援枠を活用して給付金を支給するもの。対象は令和6年度に新たに住民税均等割のみ課税世帯となった世帯及び住民税非課税世帯となった世帯で1世帯当たり10万円を給付し、18歳以下の児童がいる世帯には児童1人当たり5万円を加算。該当世帯には確認書を送付するので郵送または窓口にて申請していただき、順次支給となる。



• 定額減税補足給付金支給事業

問 事業の内容は？

答 物価高の支援として国の支援枠を活用し、納税義務者のうち、定額減税によって減税し切れないと見込まれる方にその差額を1人当たり上限4万円支給するもの。対象となる方には確認書を送付するので、順次、申請された方から支給となる。電子申請の導入も予定している。



• 放課後児童対策事業

問 事業の内容は？

答 飯能第一小学校区の放課後児童クラブについて、運営者から支援員などの人員配置が可能であると確認できたことから、体育館西側の市有地に国・県の補助金、リース事業を活用して1支援単位当たりの人数おおむね40人が入室できる施設を整備するもの。



議案質疑を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

令和6年度飯能市一般会計 補正予算（第1号）

問 デジタル田園都市国家構想交付金の申請状況は？

答 4つある交付金のうち、初めてデジタル実装タイプを申請した。財政部門、担当課と地域再生計画を作成し、それに基づいた実施計画を国に提出し交付されることとなった。

財産の取得について

問 消防ポンプ車の更新時期は？

答 20年を目途に車両の更新を行っており、今回は第9分団の車両更新となる。来年度は第11分団の車両更新を計画している。

総務教育 委員会

委員長 梶田 博之
副委員長 長谷川 順子
委員 武田 一宏
中元 太
大津 力
新井 巧

令和6年度飯能市一般会計補正予算（第1号）

問 相談業務へのAI導入の目的は？

答 多様化する福祉課題に対し自動ガイダンス機能で適切な制度・サービス等を即時に案内するほか、音声のテキスト化機能により相談記録の作成時間を削減するもの。

問 新型コロナワクチン接種の費用は？

答 国が示した1回当たりの費用15,300円から、国からの助成金と手技料を除いた3,260円が本人負担。対象は65歳以上とする。

生活福祉 委員会

委員長 関田 直子
副委員長 熊田 尚子
委員 パタソンひとみ
金子 敏江
加藤由貴夫
鳥居 誠明

令和6年度飯能市一般会計補正予算（第1号）

問 省エネ型施設園芸産地育成緊急対策事業費補助金の内容は？

答 省エネ型施設園芸に取り組む農業者がヒートポンプやビニールハウスの循環扇等の機器類、被膜資材として内張りカーテン等を購入する費用を補助するもの。

問 防災・減災対策事業の内容は？

答 今年3月に発生した市道8-129号線（正丸峠）での斜面崩壊について、災害対策工事を実施するため、測量、設計委託料、工事請負費を計上するもの。

経済建設 委員会

委員長 坂井 悦子
副委員長 栗原 義幸
委員 野口 和彦
滝沢 修
加瀬 弘貴
野田 直人

令和6年6月定例会 議決結果

■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

| 議案番号 | 議案名 | 議席番号・議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 議決結果 |
|------|-----------------------------|---------------|----------------|---------------|-----------------|---------------|---------------|--------------|---------------|--------------|----------------|----------------|---------------|---------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|------|
| | | 1 熊田 尚子 | 2 長谷川 順子 | 3 武田 一宏 | 4 パタン ひとみ | 5 坂井 悦子 | 6 栗原 義幸 | 7 中元 太 | 8 関田 直子 | 9 大津 力 | 10 野口 和彦 | 12 梶田 博之 | 13 滝沢 修 | 14 新井 巧 | 15 金子 敏江 | 16 加藤田 貴夫 | 17 鳥居 誠明 | 18 加浦 弘貴 | 19 野田 直人 | |
| 53 | 令和6年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決 |
| 54 | 令和6年度飯能市介護保険特別会計補正予算（第1号） | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | - | 原案可決 |

※野田議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 |
|------|---|---------|
| 41 | 専決処分の承認を求めることについて（飯能市税条例の一部を改正する条例） | 承認 |
| 42 | 専決処分の承認を求めることについて（飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例） | 承認 |
| 43 | 専決処分の承認を求めることについて（飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） | 承認 |
| 44 | 飯能市税条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 45 | 飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 46 | 飯能市手数料条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 47 | 飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 48 | 飯能市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 49 | 飯能市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 50 | 飯能市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 51 | 飯能市下水道条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 52 | 令和6年度飯能市一般会計補正予算（第1号） | 原案可決 |
| 55 | 財産の取得について | 原案可決 |
| 請願2 | 「加齢性難聴者の補聴器購入費助成制度の創設」に関する請願 | 趣旨採択 |
| 諮問1 | 人権擁護委員候補者の推薦について（中山 亨氏） | 異議はない |
| 56 | 公平委員会委員の選任について（須田 浩氏） | 同意 |
| 57 | 固定資産評価員の選任について（横田 有司氏） | 同意 |
| | 特定事件の閉会中における継続審査申し出の件（総務教育委員会・生活福祉委員会・経済建設委員会） | 申出書のとおり |
| | 議員派遣の件 | 派遣 |

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員 中山亨氏が令和6年9月30日をもって任期満了となるので、引き続き同氏を推薦することについて、全員異議はありませんでした。



中山 亨氏

公平委員会委員の選任について

公平委員会委員 井上孝治氏が令和6年7月27日をもって任期満了となるので、新たに須田浩氏を選任することについて、全員同意しました。



須田 浩氏

固定資産評価委員の選任について

固定資産評価委員として、横田有司氏（資産税課長）を選任することについて、全員同意しました。

市民から市議会へ提出（6月定例会）

請願

「加齢性難聴者の補聴器購入費助成制度の創設」に関する
請願

提出者
全日本年金者組合埼玉県飯能支部
支部長 柴崎 康夫
趣旨採択（全員）



陳情

対外的情報省と横田基地について意見書提出に関する陳情

提出者
「二輪のバラの会」
代表 加藤 克助

「特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」への対応」に関する陳情

提出者
成毛 正

常任委員会の年間テーマを設定し議会の調査・研究機能の強化を！に関する陳情

提出者
成毛 正

阿須運動公園での安全対策強化についての陳情

提出者
成毛 正

情報ものの図書館蔵書の更新についての陳情

提出者
成毛 正

公共スケートパーク建設に関する陳情書

提出者
梶川 雅紀

市政に対する

一 般 質 問



飯能市イメージキャラクター
夢馬（むーま）

一般質問とは、市の行政全般について市長（執行部）に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は15人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

（ ）の中は会派名です。

問

クレートコートゆえ他市からの大

答

特に利用者の安全にかかわる部分につきましては、スピード感を持った対応に努める。

問

防球ネットの破れや支柱の腐食などあまりに酷い状態である。至急対応すべきではないか。

答

市民が、安心・安全に体育施設を利用できるよう緊急的な修繕だけでなく計画的な修繕も実施できるよう取り組む。

問

美杉台多目的グラウンドの人工芝は、老朽化が著しい。10年前にも同様の質問をしている。スポーツ振興基金利用など提案もしたが、改修の計画はどの様になっているか。

答

現状に合わせ、検討する。

問

学校開放事業において、体育館の鍵の貸出、返却に課題がある。解消できないか。



中元 太（公明党）

小・中学校体育館の鍵の扱い
美杉台グラウンドと市内テニスコート
ひとり歩きやさしい声かけ訓練



答

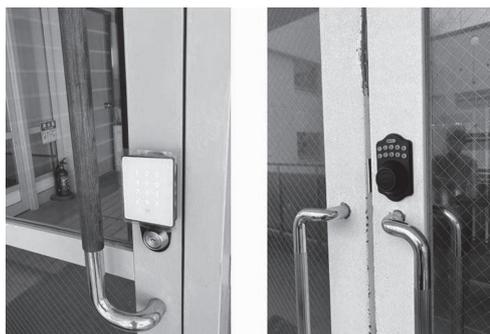
会参加者数も圧倒的に少ない。名栗コートは冬期に使用できない現状でもある。砂入り人工芝に改修すべきではないか。

問

認知症患者のひとり歩きやさしい声かけ訓練。地域で見守る為に地域の防災訓練でも実施を。

答

家族だけでなく、地域の皆様の多くの目で見守っていただくことが重要である。



引用：株式会社構造計画研究所 資料



野口 和彦（参政党）

名栗地区・山間地域の物件情報
名栗幼稚園の認定こども園化
名栗地区における小中一貫教育



問

有楽町にあるNPO法人ふるさと
と帰郷支援センターの担当の方
と意見交換したが、飯能市の物
件情報が少ないとのこと。特に
山間地域は売買物件が多く賃貸
が無い状況。空き家情報を充実
させる必要があるが如何か。
空き家バンク制度を運用してい
る。

問

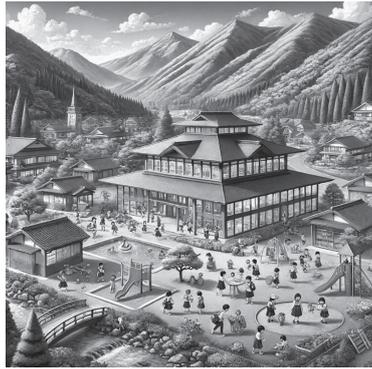
空き家バンクを確認すると名栗
の物件情報は無い状態。今年度
の名栗小学校一年生の入学は1
人。PTAの皆さんは大変危機機
感を持っている。お試し移住や、
空き家を定期借地権で借り上げ
る、リフォームするなど工夫を
するべき。また、名栗地区には
保育園が無いので、名栗幼稚園
を認定こども園にして保育環境
を作っては？

答

飯能市公立保育所あり方検討会
にて検討をする。

問

名栗中学校は残念ながら閉校し
てしまったが、名栗村は188



幼少中一貫教育のイメージイラスト
(AI作成)

答

名栗幼稚園と名栗小学校が合同
で学校運営協議会を行うことと
した。幼少連携を導入しチーム
名栗へ転換し、支援していく。

問

今年度設置された「こども家庭
センター」のサービスや場所の
充実について今後の検討は。

答

飯能市のこども支援に最適な形
を目指し、様々な角度から検討
を進めていく。

問

産後等子育て支援のニーズ把握
地域資源の開拓等さらなる支援
内容の充実について伺う。

答

対面でのサポートプラン作成の
機会を大切に、アンケート等で
ニーズ把握に努める。こども家
庭センターでの支援強化・充実
とともに、地域資源の開拓等に
取り組む必要があると考える。
保育所の施設整備・課題解決の
ための「保育のあり方検討」の
状況は。

答

本年5月から公立保育所のあり
方に関する検討を開始、民間の
認可保育施設の「保育所連絡会」
も開催した。今年度末に公立保
育所の基本方針(案)をまとめ今
後の方向性を明確にしていく。



熊田 尚子（公明党）

こども家庭センター
保育のあり方検討
断らない相談支援について



問

市民が相談しやすいあらゆる福
祉課題を受け止める「福祉の総
合相談窓口」の検討状況は。

答

総合相談窓口の在り方について、
相談しやすい窓口の実現を掲げ
検討を進めている。

問

重層的支援体制整備事業を推進
していく上で、社会福祉協議会
や民間団体等との今後の連携は。
社協や市内で活躍されている事
業者、民間団体等との積極的な
対話を行い、市民が安心できる
支援体制づくりの検討を深める。

答



出典：第4次はんのうふくしの森プラン



梶田 博之（無所属）

加治小北側交差点改良は AG
C 脇道路改良工事は 飯能駅に
授乳室を 道の駅の進捗は



問 加治小北側交差点改良の進捗は。

方式を検討中。実施時期未定。

答 AGC 脇道路改良は、同意から

2 年半程経ったが進捗は？

問 令和 8 年度工事着手の予定。

答 オリンピックで新たに採用され

た競技の選手育成等をどう考えているのか。

問 競技自体や競技人口を調査して

から育成や支援を考えたい。

問 加治地区ではキッチンカーの活

用で子ども食堂を考えている。

その前に子どもたちのニーズを

探るためBJPダンスサークル

とも連携して駄菓子屋から始め

ようと思うが。

答 社会福祉協議会と連携しながら

活動の支援をしたい。

問 飯能駅周辺には授乳室が無くて

困っている人が多いという声を

聞く。何とか場所を作りたいが。

答 市内公共施設の約 50 か所ほどは

おむつ交換スペースと授乳室を併設しているが、民間商業施設



出典：JFBF ホームページ

出典：阿蘇くまもと空港オフィシャルサイト



等ではおむつ交換スペースし

ない。今後、各民間商業施設に

協力を依頼していきたい。

問 中学生ボランティアには、ツ

デーマーチなどしかメリットが

ないのか。

答 他のスポーツイベントや自治会

活動等でも生徒から申し出があ

れば調査書に書き込める。

問 道の駅は公設か。

答 市は発注者だが、民設民営。市

は主導的に調整役を担う。



滝沢 修（日本共産党）

阿須山中土地有効活用事業
一年半で破綻となった経緯は
事業承継に問題はないのか



問 阿須山中事業について、令和 5

年 6 月に事業者より発電事業が

思わしくないと報告があり、市

は指導を行ってきたとしている。

どの様な状況であったか。

答 特に第 4 工区の発電が思わしく

なく改善工事の提案、発電事業

者変更のため、大和リースへの

土地の転貸しの提案があった。

問 全体の発電量は 6・4 メガワッ

トと報告を受けているが、売電

収入は想定とどの程度の差異が

あったのか。

答 売電収入は約 2 億 3 千万円を見

込んでいたが、令和 5 年度実績

は約 1 億 9 千 2 百万円で特に第

4 工区は計画値の 70% に満たな

い状況であった。

問 事業者の報告を受けた時点での

市の見解は。

答 改善案は認められない、他の改

善策を図るよう指示した。

問 市は事業者の負担能力などに

ついて、事業の審査時に資金調達



阿須山中第 4 工区（本人撮影）

や運営費等も記載した事業収支
計画書を精査し確認も行ってい
る。資金計画等については心配
ないとしてきたが、十分精査し
た事業であったのか。

答 手続きに従い適切に審査、評価

してきた。理解いただきたい。

問 事業は大和リースが承継し、サ

ッカー事業は資本金 1、450

万円の BSP が行うとしている

が、問題はないのか。

答 令和元年に協力事業者として承

認しており、事業承継を認めた。



関田 直子（ネクストはんのう）

「当たり前」を持続する水道事業
人口減少時代の公共施設
山間地の幼児教育施設の存続



問 対令和5年人口増の要因は。

答 子育て世代の転入増が要因。

問 飯能市の水需要の状況は。

答 給水人口の減少や節水意識の向上等があり、平成12年度の年間使用水量約966万トンに対し令和4年度は約852万トンで約12%減少。水道料金収入では、約7千万円の減収。

問 多くの水道事業課題をどのように改善していく考えか。

答 課題の改善に向けて、「経営状況の分析による現在の水道料金についての検証」や、「財政的な裏付けに基づく水道施設の更新計画の検討」などを行う。

問 原則、独立採算制で補助金等が無い状況での経営状況を伺う。

答 令和5年度は物価高騰の地方創生臨時交付金の活用で赤字を免れたが、今年度は支出が収入を上回ることが見込まれており、内部留保資金を取崩すことは避けられない状況。

問 公共施設等管理の方針は。

答 「必要なのはサービスであって施設そのものではない」ことを念頭に、維持管理費や更新費用等を考慮し将来的な財政負担の軽減と平準化を図るために総量を縮小していく。

問 市立名栗幼稚園に保育所機能を要望する声がある。認定こども園へと検討してはどうか。

答 「飯能市公立保育所あり方についての検討会」の内容をふまえて市立幼稚園の今後も検討する。

供給単価と給水原価

（単位：円/m）

| | R4年度 | R3年度 | R2年度 | R元年度 | H30年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 供給単価 | 158.61 | 157.90 | 149.92 | 159.68 | 159.00 |
| 給水原価 | 163.29 | 156.02 | 152.85 | 160.14 | 159.68 |
| | -4.68 | 1.88 | -2.93 | -0.46 | -0.68 |
| | 逆ざや | 利ざや | 逆ざや | 逆ざや | 逆ざや |

水道料金単価の推移（本人作成）

栗原 義幸（公明党）



政策・行政評価の導入を
若者参画政策 気象防災の取組
保育所園庭の芝生化推進を



問 行政が執行する政策は、市民への説明責任、施策の効率性と成果を重視する上で制度としての行政評価を導入すべき。見解は。

答 形は変わるが総合振興計画実施計画策定や予算編成のヒアリング時に事業評価を行っている。

問 地域における若者の参画は喫緊の課題。若者の権利実現の他、持続可能なまちづくりへ向けた若者参画を推進する制度の構築を検討すべき。見解は。

答 若者の意見を反映する仕組みや活動支援の充実、活動環境の整備は必要である。先進自治体の事例等、調査・研究していく。

問 地球温暖化による異常気象で大型化する台風や線状降水帯によって深刻な豪雨災害が頻発している。本市でも気象防災を強化し、気象災害の軽減化を図るべき。取組状況と見解を聞く。

答 熊谷气象台と情報を共有し本市の取るべき体制の参考にしていく。

問 保育所園庭の芝生化は、子どもたちの健康・成育環境を改善し、園庭の温度上昇も抑制する。県でも導入支援を行うことから芝生化事業を導入し、推進すべきである。見解は。

答 園庭の芝生化に多くの効果があることは認識している。一方で維持管理等の課題がある。公立保育所全体ではなく、施設ごとの検討を進めていきたい。



政府広報オンラインHPより転載



大津 力 (参政党)

新型コロナウイルス感染症対策
事業について



問 新型コロナウイルス接種の実績は。

特別臨時接種が終了する令和5年度末までの間に全7回の接種事業を実施。各回の全対象年代におけるおおよその接種済人数と接種率は、1回目、2回目ともに約65,000人で83%、3回目約55,500人で77%、4回目約40,500人で56%、6回目約19,000人で27%、7回目約15,000人で21%。

問 ワクチンの効果を検証するためには、接種者、非接種者において、陽性者数、重症者数、死亡者数を同じ人口あたりの割合を比べることで効果測定できると思うが、その辺のデータはあるか。

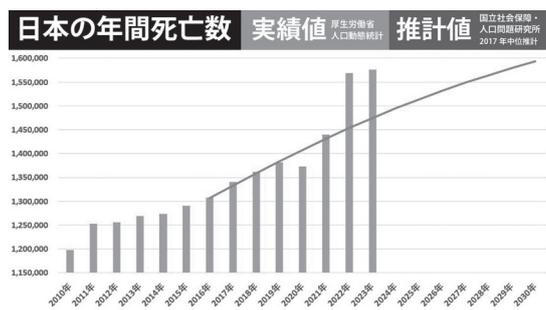
接種を受けた方がその後、新型コロナウイルス感染症に罹患したかどうかの後追い調査や、また、罹患した方が接種を受けて

いたかどうか等の調査は行っていない。

問 新型コロナウイルス接種後の体調不良に苦しんでいる市民への市長の想いは。

予防接種による健康被害に苦しむ市民の皆様に対して、市長として深い理解と共感を持ち、市としては、市民一人ひとりの健康と安心が守られるようしっかりと取り組んでまいります。

答 予防接種による健康被害に苦しむ市民の皆様に対して、市長として深い理解と共感を持ち、市としては、市民一人ひとりの健康と安心が守られるようしっかりと取り組んでまいります。



日本の年間死者数 元国会議員秘書 藤江成光さん作成



鳥居 誠明 (飯能みらい)

まちづくりについて 統計はんの、活性化、安全なまちづくり…地域の課題 南小畔川など



問 統計はんのうを庁内はどう活用各施策の積算根拠などに使用

平成19、28年の人口減は近隣7市で飯能市が最大であるが

問 平成19、28年で商店数、従事者数の減も近隣7市で最大だが新規出店等を関係者と協議する統計データは飯能市だけで無く近隣市も含めた分析、評価する部署や人材の育成を図るべき

答 職員研修等により取り組みたいメツツアやノーラ名栗の来訪者が市街地で買物されない様だ今後、関係機関と検討したい

答 ポイント付与等の検討をしたい

答 夏祭りに市の後援等して欲しい

答 難しいが今後関係者と協議する

答 防火・準防火地域に八幡町、原町、柳町の一部が含まれ無いが

答 県は商業地域を指定していたが今後文化、交流地域も考えたい

答 防火のために必要な道路幅員は

問 国は15m以上目安としている

答 市街地にD級可搬ポンプ配備を自治会等との調整が必要である

答 交差点に歩行者保護支柱設置を緊急性の高い所から整備したい

答 見通し悪い道路にハンパ設置を地元と協議、検討の必要がある

答 未給水世帯に市販水購入補助を既設設備の整備や財源等で困難

答 南小畔川岸が崩落。整備促進を設計完了後に地元説明会を開く

答 青木地区南小畔川の護岸浚渫を護岸整備と浚渫を併せ検討する

問 護岸整備と浚渫を併せ検討する

答 護岸整備と浚渫を併せ検討する

問 護岸整備と浚渫を併せ検討する

答 護岸整備と浚渫を併せ検討する



間柴医院横 (本人撮影)



長谷川 順子（無所属）

充実したサポート体制に
スクールバスの利用について
阿須山中・事業承継について



問 せっかくの取り組みが伝わっていない。教育支援環境の分かりやすい公開を。

答 教育センターが総合的な窓口となり、HPを工夫するなど、必要な支援が分かりやすくなるように努める。

問 通級やスペシャルサポートルームを充実すべき。

答 通級は今年度より1校増えた。支援員が未配置のスペシャルサポートルームについては、人材確保や財源の検討を始めている。

問 不登校の親の会の進捗状況は。

答 2回開催され、参加人数は増えている。今後も継続・発展させる。

問 山間地域の生徒が減少している。安全面、防犯のためスクールバスを中学生も利用できないか。小学生用バスや路線バスも自己負担にはなるが利用可能。停留場や運行ルート変更の際はPTAや通学見守り隊などを交

答 えた協議が必要では。

問 見直しの際、学校とは十分に調整しているが、児童・保護者にもしつかり対応していく。

問 今年4月以前に飯能インターナショナル・スポーツアカデミーから事業不振の報告があったが、昨年6月に発電量が計画値を下回っていると相談があった。

問 HISAの通知にあった事業承継者を承認するか否かを決める、協議会の開催はあったのか、協議会等は、設けて審査していない。



山間地域を走るスクールバスの朝の風景
(本人撮影)



新井 巧（日本共産党）

阿須山中サッカー場メガソーラー
事業の経営破綻の責任を問う



問 「サッカー場建設費とサッカー事業を安定的に運営するために必要な財源を確保するための手段として太陽光発電施設を建設して売電収入を得る」として、付帯施設の売電収入でサッカー場の整備と運営をするとしてきた。しかし、令和元年11月20日の段階で、次期の事業承継者の承認がされ、サッカー事業は株式会社BSP、太陽光事業は、大和リース株式会社となっている。想定されていた計画的破綻ではないか。近い将来、事業承継はあり得るとの見方があったが、その事態がこんなに早く来るとは思わなかったというのが正直なところではないか。

答 今回の事態を受けて、サッカー場運営は一部分として残っても、大和リースが行うメガソーラー事業が土地活用事業のメイン事業になったことは明らか。それでも、地方創生に寄与する

阿須山中土地有効活用事業について
飯能市からのお知らせ (抜粋)

施設の整備とクラブの運営に必要な資金を自然エネルギーで調達する。

サッカーグラウンドの建設費用、将来にわたる事業の安定継続に必要な財源を自ら生み出し確保するための手段として、太陽光発電施設を建設して売電収入を得ることとしている。仮に太陽光発電施設を建設し、売電収入の一部を市に納付することのみの提案だったとすれば、選定することはありませんでした。

本人作成

答 事業といえるのか。市長はこの責任をどう受けとめ、政治責任をどのように果たすのか。

事業承継に至った経緯は大変遺憾に思っている。事業承継については、事業を継続するための基本協定に基づく適切な対応である。本市の地方創生に向けて承継事業者とともに取り組んでいく。政治責任は子どもたちの未来のためにも、地方創生のために事業者と連携して取り組んでいく。



坂井 悦子（日本維新の会）

森林環境税及び森林環境譲与税
都市計画道路とまちづくり
PPP/PFIについて



問 今年度から森林環境税が賦課徴収され、森林環境譲与税が税制改正。市への影響や効果は。

答 譲与額の増額を見込んでいる。都市部自治体が譲与税を森林保全や整備に活用する協定を積極的に得て、財源を確保しては。重要で有意義であり、市の森林施策を積極的にアピールする。下流の自治体との水源林保全の協定で水源林整備を進めては。

問 協定の増額を見込んでいる。都市部自治体が譲与税を森林保全や整備に活用する協定を積極的に得て、財源を確保しては。重要で有意義であり、市の森林施策を積極的にアピールする。

答 下流の自治体との水源林保全の協定で水源林整備を進めては。

問 水源を涵養する森林機能を確保する為の森林整備は責務。重要な森林の機能も発信する。

答 林業振興に都市部自治体の譲与税を活用できるよう検討は。

問 港区のモデル制度の協定自治体であり市内4社が登録し西川材を供給。更なる機会創出を図る。

答 はしらベンチの設置状況は。全国に320台超。西川材のPRや利用促進に支援していく。市長が考える久下六道線整備によるまちなかのビジョンとは。

問 全国に320台超。西川材のPRや利用促進に支援していく。

答 市長が考える久下六道線整備によるまちなかのビジョンとは。

問 市長が考える久下六道線整備によるまちなかのビジョンとは。

答 市長が考える久下六道線整備によるまちなかのビジョンとは。

問 人を中心とした歩きたくなるまちは、魅力が向上し活性化する。何としてでも実現したい。

答 国の公営住宅に係るPPP/PFI導入推進事業等を活用し市営住宅の今後を考える必要は。課題を整理し、建替えを行うと判断すれば活用する。

問 公共施設の老朽化は深刻。県内でも多数事例があるPPP/PFIの取組を直ちに進めるべきでは。

答 あらゆる手段を検討し、公共施設の最適な配置に努める。

問 あらゆる手段を検討し、公共施設の最適な配置に努める。

答 あらゆる手段を検討し、公共施設の最適な配置に努める。

問 あらゆる手段を検討し、公共施設の最適な配置に努める。

答 あらゆる手段を検討し、公共施設の最適な配置に努める。

埼玉県の譲与額 R5

| | | | |
|----|-------|----------|-----------|
| 1位 | さいたま市 | (人 口1位) | 1億4,085万円 |
| 2位 | 秩父市 | (森林面積1位) | 7,491万6千円 |
| 3位 | 川口市 | (人 口2位) | 6,346万4千円 |
| 4位 | 飯能市 | (森林面積2位) | 6,081万6千円 |

都市部に多く分配される県内の森林環境譲与税 (本人作成)



パトソン ひとみ（参政党）

旧吾野小学校利用 自転車運転指導 消防団員の担い手不足
防災無線ラジオ 山間地トイレ



問 旧吾野小学校跡地利用したいという提案は来ているか。

答 民間企業による新校開校やインターナショナルスクール、森のおもちゃ美術館などの提案が来ている。

問 今年度中に形になるか、今後の取り組みは？

答 地域の状況や今後の進め方などについてご協議させていただく。

問 交通反則通告制度改正で16歳以上の自転車運転の取締が青切符対象となることの中学校指導等は。

答 指導を希望する中学校へ交通安全教室を実施していく。

問 消防団員の担い手の促進に消防団協力事業所表示制度を活用してはいかがか。

答 事業所の協力により防災体制の一層の充実が図れると考える。制度を周知し入団の呼びかけを依頼していく。

問 防災無線ラジオが聞こえない

答 防災無線ラジオが聞こえない

問 防災無線ラジオが聞こえない

答 防災無線ラジオが聞こえない

問 山間部の観光公衆トイレの維持管理の状況は。

答 山間部6箇所へは、観光作業員が週1回清掃や整備を行っている。

問 山間部6箇所へは、観光作業員が週1回清掃や整備を行っている。

答 山間部6箇所へは、観光作業員が週1回清掃や整備を行っている。



旧吾野小学校（本人撮影）



金子 敏江（日本共産党）

①小学校特別支援学級介助員の
必要な配置を ②スケートボー
ド場整備の具体化を



問 小学校特別支援学級が増えている
状況にある。現状を伺う。

全国的に増えているが、本市で

答 は今年度小学校知的障害学級が
12学級46名、自閉症・情緒障害
学級が15学級82名、計27学級1
28名。中学校の知的障害学級
が7クラス30名となっており、
小中合計で知的学級が19学級69
名、身体虚弱学級が1学級1名、
自閉症・情緒障害学級が22学級
112名となっており、年々学
級数・児童数が増加している状
況。

介助員の配置は、学級の人数や
障害の程度等を考慮し適切に配
置している。今年度は昨年度よ
り1名増員し、教育センター付
けを含めて23名の介助員を各校
に配置している。小学校特別支
援学級は令和元年度に19クラス
36名だったものが、今年度は27

問 必要な数の介助員は配置されて
いるのか伺う。

介助員の配置は、学級の人数や
障害の程度等を考慮し適切に配
置している。今年度は昨年度よ
り1名増員し、教育センター付
けを含めて23名の介助員を各校
に配置している。小学校特別支
援学級は令和元年度に19クラス
36名だったものが、今年度は27



若者に人気のスケートボード

問 若者が楽しめるスケートボー
ド場の整備について検討は進んで
いるのか検討状況を伺う。

クラス82名と急激に増加してい
る。介助員の配置は現状に追いつ
いていないと認識している。
配置基準を再度検討し適切な配
置ができるよう努めていく。

答 今後の具体的な整備や利用方法
施設に関するニーズの把握は若
者の生の声を聞くことが重要と
考え、検討して行きたい。

今後の具体的な整備や利用方法
施設に関するニーズの把握は若
者の生の声を聞くことが重要と
考え、検討して行きたい。



加藤 由貴夫（みどりの会）

「消滅可能性自治体からの脱却」
について
都市計画の見直しについて



問 消滅可能性自治体から脱却した
ことと人口減少問題から脱却し
たことは違う。持続可能性のあ
る飯能市の未来のため、人口減
少に抗えるのか質問する。10年
前消滅可能性都市とされ、どの
ような対策を進めたか。

子育て支援、飯能住まい制度、
メツツア、空き家活用、企業
誘致や起業創業就業支援等を横
断的に取り組んだ。

答 10年が経ち、消滅可能性脱却を
どう受け止めたか。

全庁挙げて取り組んできた施策
の効果が出たものである。
実態としては少子化基調が楽観
視できる状況にはないが、
労働力として外国人は増加した。
はたして消滅から脱却したか。
若年女性人口は増加し、少子高
齢化は進んでいる。

問 飯能市は、2050年に6万人
か。

答 本市の推計人口63,609人

問 人口減少でも活力ある街とは。
を想定。

次期の総振・総合戦略などの策
定に当たり、若い世代の方たち
に選んでいただけるような、ま
ちづくりに取り組んでいく。

問 精明地区の産業立地政策と住ま
い制度の共存を目指すには。

「立地適正化計画」を策定し、
コンパクトなまちづくり、行政
コストの削減を、マスタープラ
ンの改定も同時に行い、精明東
部地区の持続可能な土地利用の
在り方を検討し、企業誘致は未
立地場所へ最優先に進める。



人口減少問題への取り組みは

◇ 常任委員会の所管事務調査 ◇

常任委員会では今年度から所管事務調査を実施しています。

所管事務調査とは常任委員会が所管する事務について独自に調査・研究を行うもので、委員会による「行政の監視機能」を充実させるとともに、行政における課題の改善・解決を目指した委員会からの政策提言や政策提案機能の向上を目的としています。

今年度は各常任委員会で以下の事項について調査・研究を進めます。

総務教育 委員会

「学びの多様性と
学びの保障」



「ひきこもり相談・支援体制の整備」
「小児科・産婦人科オンライン
相談の体制づくり」

生活福祉 委員会

経済建設 委員会

「まちづくりと
地域活性化」



◇ 飯能市の先進事例を視察に来られました ◇

市町村議会行政視察受入一覧

| 月 日 | 市町村議会名 | 人数 | 視察内容 |
|----------|---------------------|----|-------------|
| 5月16日(木) | 埼玉県桶川市議会 会派「おけがわ未来」 | 3 | 飯能市クリーンセンター |
| 5月21日(火) | 三重県いなべ市議会 会派「新生つばさ」 | 3 | 獣害対策事業について |

◇奥武蔵小学校の6年生が出前講座「議会のしくみ」を受講しました◇



出前講座（飯能市生涯学習出前講座）は、市の職員が講師として出向き、行政の取り組みや暮らしに役立つ情報などについてお話ししているものです。

6月6日(木)に奥武蔵小学校の6年生が出前講座「議会のしくみ」の受講のために議場にいられました。当日は、議会事務局職員から議会のしくみについて説明し、その後に議場見学が行われました。児童たちは熱心に質問したり、議長席や議員席に座ってみて、実際の市議会の様子を体験しました。



声の議会だより

（市議会だよりの音声版）

朗読ボランティアグループ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりを音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。



請願・陳情の提出方法について

…市民の声を市政に…



署名簿(例)

| 住所 | 氏名 | 印 |
|----|----|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

本文(例)

〇〇〇に関する請願

(趣旨) ……………

……………

……………

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

令和 年 月 日

住所

氏名

⑤
外〇名

紹介議員 ◇◇◇◇

同 ▼▼▼▼

同 □□□□

飯能市議会議長 〇〇〇〇様

市政などについての意見や要望を議会に提出することができます。このことを請願または陳情といいます。

請願は、紹介議員（2名または3名）が必要で、議会の審査対象となり、担当の常任委員会で慎重に審査し、本会議において採決を行います。

陳情は、紹介議員は必要ありませんが、原則として議会の審査対象にはならず、議場に陳情の写しを配付するのみとなります。

なお、住所・氏名・内容等が市議会だより等で公開されますので、ご了承ください。

※書式例（請願の場合）A4版縦書きでも可。提出者、署名者は住所、氏名（署名または記名押印）をお願いします。

※提出先：飯能市議会事務局（市役所本庁舎4階）



長念寺境内のおじさい(東吾野)

次回の9月定例会は
9月6日開会予定
会期日程等は9月3日頃内定します。

夢馬と議会を学ぼう

討論ってなに？



議題に対して賛否の意見を述べて、自分の意見に賛成・同調することを他の議員さんに求めることだよ。



議会を見よう！

一般質問映像を録画配信しています。



議会を聴こう！

本会議や委員会は公開しています。



議会を読もう！

本会議の会議録を公開しています。



議会を調べよう！

会議情報を掲載しています。



編集後記

6月議会定例会では、15名が一般質問に登壇し、市民の意見や提案を踏まえて質問し、答弁を求めました。また今年度から常任委員会の新たな取り組みの所管事務調査が始まっており、「もっとはんのう市議会」を通して議会の活動をお伝えしていきます。また広報委員による飯能市の四季折々の風景や各地域の行事などを写真に納め、これからも表紙や裏表紙に掲載していきます。

市民のみなさまに親しまれるような紙面をこれからも工夫しながら「伝える」努力を重ね、取り組んでまいります。

(パタソン)

広報委員 委員長 パタソンひとみ
副委員長 栗原 義幸
委員 長谷川順子 関田 直子 滝沢 修

表紙の風景



認知症高齢者の増加に伴い行方不明者の対応が課題となっております。住み慣れた地域で安心して暮らしてほしい。そんな思いが込められた「ひとり歩きやさしい声かけ訓練」。まずは挨拶から始めてみませんか？

(関田)